

静甲ソフトボール部

初の『静甲ソフトボールフェスティバル』に
600 人が参加！地域交流とフードロス貢献を両立

静甲ソフトボール部は、2025年9月27日(土) 富士山スタジアム(県ソフトボール場/静岡県富士宮市)にて、子どもから大人まで延べ600人が参加した交流イベント「第1回 静甲ソフトボールフェスティバル」を開催しました。本イベントは「スポーツを通じて地域とのつながりを深める。子ども達にスポーツの楽しさを伝え、ソフトボールの普及につなげる」ことを目的に実施され、世代や競技経験の有無を問わず多くの方が選手と同じグラウンドに立ち、汗をながしました。

当日の主なコンテンツ

- 第1部 : 現役選手による「ソフトボール教室」
投球・打撃・守備の基礎を選手が直接指導し、普段ボールに触れることの少ない園児から久しぶりにプレイする大人まで、幅広く楽しむ姿が見られました。
- 第2部 : 富士宮教員チーム(教員レインボー)との「エキシビジョンマッチ」
静甲の現役選手と教員チームの本気の対決に観客席からは大きな声援が送られました。
- 第3部 : 選手考案の「スポーツアスレチック」
障害物リレー・パン食い競争・玉入れなど5種目を実施。子どもから大人までが真剣勝負を繰り広げ会場は笑顔と歓声に包まれました。
- フードロス貢献企画「葉ネギのつかみ取り」
地元農家で規格外品となった葉ネギのつかみ取り企画を実施し、子どもだけでなく保護者も楽しみ、地域農業への支援にもつながることができました。



ソフトボール教室終了時集合写真



富士宮教員チーム(教員レインボー)記念写真



スポーツアスレチック：玉入れ



ソフトボール教室の様子



スポーツアスレチック：綱引き



フードロス対策：葉ネギのつかみどり

主催者コメント：静甲ソフトボール部主将 半田由佳 (はんだゆか)

子どもから大人までが一緒にグラウンドに立ち、スポーツを通じて全員が笑顔になれたことが、私たち選手にとって大きな喜びでした。これからも地域の皆さまとの交流を深め、静甲ソフトボール部の存在を知っていただくとともに競技の普及、子ども達の体力作り、地域の活性化に貢献してまいります。

今後について

静甲ソフトボールフェスティバルは本年度限りの取り組みではなく、地域に根ざした恒例イベントとして今後も継続していきたいと考えています。来年度以降は、競技体験や交流企画をさらに拡充し、異世代間の交流機会を増やすほか、地元学校や企業との連携による地域全体での支援体制づくりも視野に入れています。ソフトボールをきっかけとした体力づくり・健康増進の促進、スポーツを通じたキャリア教育、環境課題への貢献など、多角的な社会貢献活動へと発展させていきたいと考えています。本活動にご関心をお持ちの企業・団体の皆さまからの企画提案やご相談等を心よりお待ちしております。

《今後の活動に関する相談、本件に対するお問い合わせ先》

静甲ソフトボール部 事務局担当：岩崎 携帯：080-3503-1022 E-mail：kenji.iwasaki@seiko-co.com

